

私にとってのファンダメンタルズ ～POFの研究開発を通して～



小池 康博 君

慶應義塾大学教授

慶應フォトニクス・リサーチ・
インスティテュート所長

本講演では、最先端の研究成果のみならず、世界最速プラスチック光ファイバーの開発に至るまでを振り返り、自分にとっての研究におけるファンダメンタルズに戻ることの大切さ、ならびにこれからの研究者への私なりの想いを述べさせていただきたいと思う。

専門：
世界最速プラスチック光ファイバー、
高精細ディスプレイ等をはじめとするフォトニクスポリマー

主な著書：
「プラスチック光ファイバー」共立出版、「高分子の光物性」共立出版、高分子学会編 高分子先端材料 One point 1「フォトニクスポリマー」共立出版、高分子学会編「基礎高分子科学」東京化学同人、「Fundamentals of Plastic Optical Fiber」Wiley-VCH

略歴：

1977年 慶應義塾大学工学部応用化学科卒業
1982年 慶應義塾大学大学院 博士課程修了
1989年～1990年 米国ベル研究所訪問研究員
1997年～2020年 慶應義塾大学理工学部 教授
1998年～ プラスチック光ファイバー国際会議全体議長
2000年～2011年 科学技術振興機構 (JST) ERATO 小池フォトニクスポリマープロジェクト研究総括
2002年～2007年 慶応工学会「ギガハウスタウンプロジェクト」プロジェクトリーダー
2003年～2004年 東北大学客員教授
2007年～ Honorary Doctorate of Eindhoven University of Technology
2009年～2018年 Affiliate Professor, Materials Science & Engineering Department, University of Washington
2010年～2014年 内閣府最先端研究開発支援プログラム(FIRST) 中心研究者
2010年～2020年 慶應義塾評議員
2020年～ 慶應義塾大学教授

主な受賞：

2001年第42回藤原賞、2003年高分子学会賞、2006年紫綬褒章、2015年 Society for Information Display (SID) 2015 Special Recognition Award、2019年度高分子学会 高分子科学功績賞、2021年度高分子学会フェロー

2022年10月16日(日) 連合三田会大会サイト(<https://2022.rengomitakai.jp/>)にて開催